

2019年
か ぜ ひ か

風光れ

人権のたより 第16号 9月13日発行

三重県立津東高等学校



こんにちは。人権担当の川辺広美です。

みなさんは「アンパンマン」はご存じですよ。その絵本の最初はサラリーマンだったんです。自らの頭をちぎって「いのち」を与え続けたヒーローになりました。ちなみに、この絵本のアンパンマンは、顔の全てがすっかり食べ尽くされることで、ようやく新しい顔を得ることが出来るようです。食べ物をありがたくいただくという

理念が伝わりますね。

そのアニメを私は子供よりも喜んで観ていた記憶があります。その話の一つに「ヤーダ姫」があります。ヤーダ姫は「ヤーダ」が口癖。メコイスの壺の魔法でヤーダ国を蘇えらせるのが夢というお話。魔法の言葉「メコイス」という言葉がとても気に入っていました。魔力は魔法の言葉の反対がこの世におこるのです。余計うれしくなりました。

やなせさんは次のようなメッセージを東日本大震災の被災者の方に送られました。

生きていることが大切なんです。今日まで生きてこられたなら、少しくらいつらくても明日もまた生きられる。そうやっているうちに次が開けてくるのです。今回の震災も永遠に続くことはありません。アンパンマンは“世界最弱”のヒーロー。ちょっと汚れたり、雨にぬれただけでも、ジャムおじさんに助けを求める。でも、いざというときには、自分の顔をちぎって食べてもらう。そして戦います。それは私たちも同じ。みんな弱いけれど、そうせずにはいられないときもあるのです。

そして、子どもたちへ。こんな大きな地震は初めての体験だろうし、すごく怖がっていると聞いています。でも、とにかく元気でくじけないで。きっとアンパンマンが助けに行くからね。

最後に、やなせたかし氏 「アンパンマンの遺書」より

「アンパンマンのテーマソングはぼくの作詞だが、幼児アニメーションのテーマソングとしては重い問いかけになっている。

ぼくはお子様ランチや、子供だましの甘さを嫌った。

そうだ！ 嬉しいんだ生きる喜び たとえ胸の傷が痛んでも

何の為に 生まれて 何をして生きるのか 答えられない

なんて そんなのは 嫌だ！ 今を生きることで 熱いこころ燃える

だから君は行くんだ 微笑んで。 そうだ！ 嬉しいんだ生きる喜び

たとえ胸の傷が痛んでも。 嗚呼アンパンマン 優しい君は 行け！

皆の夢守る為

今とは、想像もできないくらいの重いメッセージ性を秘めていたアンパンマン。

それを踏まえて噛み締めるように今を生きてほしいと思います。



